

日本ロレンス協会ニューズレター No. 50

2026年4月20日

日本ロレンス協会 会長 木下 誠

副会長 岩井 学

第57回 全国大会のお知らせ

新緑の美しい季節となりました。会員の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、2026年度日本ロレンス協会第57回全国大会は、来る6月27日（土）・28日（日）の両日、加藤洋介氏のご協力のもと、西南学院大学にて開催いたします。昨年度の大会では日本オーウェル協会との合同シンポジウムを行いました。本年度は日本ジェイムズ・ジョイス協会大会と同日・同会場校での開催となります。これに伴い、1日目のシンポジウムおよび懇親会を合同企画として実施いたします。両協会会員の交流の機会として、有意義な時間となれば幸いです。

なお、両協会の進行を調整するため、例年とは異なるプログラム構成となっております。以下に当日の概要をご案内申し上げます。

【1日目】

1日目は、研究発表1件と総会と合同シンポジウムを予定しております。

研究発表では、大江公樹氏が『「イギリスよ、わがイギリスよ」における二つのイギリス人像』と題して発表を行います。同作品に描かれるイギリス人像の分析を通して、ロレンスの時代認識や文化観に迫る議論が期待されます。司会は新井英永氏です。

総会終了後には会場を移し、日本ジェイムズ・ジョイス協会との合同シンポジウム「ジョイス×ロレンス——文体と身体」を開催いたします。これまで模索されてきた両協会の連携が、このたび実現する運びとなりました。浅井雅志氏の司会のもと、武藤浩史氏、小林広直氏（日本ジェイムズ・ジョイス協会）、今関裕太氏（同）をお迎えし、モダニズム文学を代表する二人の作家を、文体・身体・愛・言語といった多角的な観点から検討します。両者の接点や差異について刺激的な議論が展開されることでしょう。フロアとの活発な意見交換も含め、実り多い時間が期待されます。

シンポジウム終了後には、両協会合同の懇親会を予定しております。会員同士の交流を深める機会として、ぜひふるってご参加ください。

【2日目】

2日目は、研究発表1件とミニ・ワークショップを予定しております。

研究発表では、上石田麗子氏が「ルパート・バーキンとは何者か？——『恋する女たち』

に表れる文化資本の表象」と題して発表を行います。主要人物バーキンの人物像を「文化資本」という観点から再検討する試みであり、作品理解に新たな視点をもたらすものとなるでしょう。司会は井出達郎氏です。

続いてのミニ・ワークショップ『虹』の新訳に向けて」は、参加者の皆さまによる意見交換を重視した新しい試みです。特定の講師は設けず、まず『虹』新訳の構想をお寄せくださった大山美代氏に、『虹』の新訳——ミニ・ワークショップに寄せて」と題してご発題いただきます。その後、フロアの皆さまとともに、翻訳上の課題や新訳の可能性、現代の日本語で読み直す意義、他作品の新訳との比較などについて自由に議論を深めていきたいと考えております。本企画をきっかけに、新たなアイデアや今後の展開が生まれることを期待しております。なお、大会に先立ち、当日の議論の参考となる情報を事務局よりメールでご案内する予定です。ミニ・ワークショップへのご参加に向け、ご一読いただけましたら幸いです。

それではみなさま、6月に西南学院大学でお会いしましょう。

(なお、役員会につきましては、大会前々日にオンラインにて開催予定です。役員の方々は追ってご案内申し上げます。)

以下、協会事務局よりいくつかのお願いと報告をさせていただきます。

1. 会費納入は同封の郵便振替用紙をご利用ください(手数料は協会負担)。会費は、一般会員は 5,000 円、役員は 10,000 円(但し顧問と退職した役員は 5,000 円)です。永久会員の制度があります。詳細についてはホームページ(<http://dhlsj.jp/dl/syushin.pdf>)をご覧ください、ご活用ください。
2. 住所、所属、e-mail、電話番号等に変更がある場合は、同封の返信葉書でお知らせください。なお、一昨年度の総会において、個人情報の管理の点から、昨年度より会員名簿を送付しないことが決議されました。ご自身の住所、所属、e-mail、電話番号等の確認が必要な場合は、事務局までメール(gaku-i@konan-u.ac.jp)にてお問い合わせください。
3. 専任職に就いておらず、かつ公的な機関から研究費を受け取っていない日本ロレンス協会会員に対して、日本ロレンス協会大会で研究発表(シンポジウム講師等の担当を含む)をする場合、協会が旅費・宿泊費の補助を行う制度があります。詳細については協会ホームページ(<https://dhlsj.jp/dl/josei.pdf>)をご覧ください、ご活用ください。

以上